

# 安心施設の目印「救マーク」

## 救マーク認定施設



AED設置施設

有明広域行政事務組合消防本部

### 「救マーク」表示要綱が制定されました。

多数の者を収容する施設における突発的なケガや病気に対し、応急手当講習を受講した従業員が適切な応急手当を速やかに実施することは、非常に重要です。

そこで、応急手当等を指導できる応急手当普及員・指導員等を有している施設を認定し、住民が安心して利用できるとともに、救命率の向上と応急手当普及啓発活動に役立てることを目的としています。

あなたの施設にも「救マーク」を掲示しませんか!!!

\*詳しいことは、有明広域行政事務組合消防本部 救急課  
TEL(0968)73-5283 に問い合わせてください。

## 救急豆知識

# インフルエンザの感染予防策は万全ですか？

### 《インフルエンザとは？》

インフルエンザウイルスによる急性の呼吸器感染症です。かぜ症候群のひとつですが、全身症状がほかのウイルスによる普通の風邪より強いのが特徴です。また、感染力が強く大流行を起こすことがあります。

### 《予防策》

- ① 流行前のワクチン予防接種。
- ② 外出後のうがい、手洗い。
- ③ 繁華街などの人込みを避け、外出時はマスクを着用する。
- ④ 規則正しい生活をし、十分な栄養と休養を取る。
- ⑤ 換気を行い、加湿器などを使用して室内の湿度を50%~60%に保つ。
- ⑥ 歯みがき、舌みがきをしっかりとる。
- ⑦ 咳エチケットの励行。

※咳やくしゃみの際は、ティッシュなどで口と鼻を被い、他の人から顔をそむけ、できる限り1~2メートル離れる。ティッシュなどが無い場合は、口を手や腕で押えて極力飛沫が拡散しないようにする（手や腕は、その後直ちに洗うことが望ましい）。



**救急車はタクシーではありません。**

救急車の適正な利用にご協力をお願いします。



119番通報要領

# 災害場所の早期特定を行うために、自宅であれば固定電話からの119番通報を!

自宅に固定電話がある場合は、できる限り携帯電話からではなく固定電話で通報を行ってください。携帯電話から通報されると、災害場所を特定するのに時間を要したり、電波の状況により音声小さかったり、途切れたり聞き取りにくいことがあります。

また、受信後は係員の手動検索により災害地点を特定しますので、固定電話からの通報に比べて出勤までに時間がかかります。

やむを得ない場合を除いて、できるだけお近くの固定電話からの119番通報をお願いします。

119番通報は、以下の要領で聴取しますので、ゆっくりと落ち着いて係員の指示に答えてください。

(点線を切り取り、固定電話の近くや、わかりやすい所に貼り付けてください。)

## 火災の場合の通報例です。

消防職員

通報者

はい、119番消防です。火事ですか？救急ですか？

火事です。



住所(場所)はどこですか？

〇市(町)〇丁目〇番〇号 〇〇〇という家です。マンション・アパートの場合は、何階の何号室まで伝えてください。住所が分からない場合は、目標となるもの(大きな建物)を教えてください。例えば、「〇〇小学校の北側20mのところ」など。

何が燃えていますか？

(例)1階の居間から火が出て天井まで燃えています。  
何が燃えているか、現在の状況を分かる範囲でお話ください。危険ですから状況が分からないといって火災現場に確認に行ったりしないでください。

## 消防車出動!

逃げ遅れた人や、ケガをした人はいますか？

お父さんが消火しようとして、手に火傷しました。

あなたのお名前と電話番号をお聞かせください。

私は〇〇〇〇です。電話番号は△△-△△△△です。

## 救急の場合の通報例です。

消防職員

通報者

はい、119番消防です。火事ですか？救急ですか？

救急です。



誰がどうしましたか？意識はありますか？

(例)80歳の父が急に胸が痛いと言っています。意識はあります。

## 救急車出動!

過去に病気や現在治療中の病気はありますか？

1年前に心筋梗塞にかかり今も〇〇病院に入院しています。

あなたのお名前と電話番号をお聞かせください。

私は〇〇〇〇です。電話番号は△△-△△△△です。

※119聴取を行いながら消防車や救急車を出動させますので、通報時は落ち着いて係員の指示に従ってください。

## お知らせ

情報指令室では、指令台の地図データを最新の状態に整備するため、各市町を巡回し共同住宅・団地・造成地及び道路等の調査を行います。調査の際はご協力お願いいたします。